

事務事業名 環境衛生推進員運営事業

出力日：令和07年03月18日

キーコード：366

施 策：	23	循環型・低炭素・自然共生社会の推進	財務コード	01040106-01-307
基本事業：	04	環境保全活動の推進	担当部	環境経済部
基本事業の 成果指標	環境保全活動を行っている人の数 環境保全活動を行っている事業所数		担当課	環境課
			担当係	環境保全・廃棄物



事務事業が貢献すべき成果

計画年度		平成04年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1．対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2．手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
地域の住民と地域の環境衛生				環境衛生推進員を82行政区に各1人委嘱 報酬額 1人10,000円/年間 事務費 1行政区 10,000円 + ( @150円*世帯数 ) /年間  環境衛生推進員の職務 ・地域の環境衛生行政に対する意見、要望等の連絡調整に関すること ・ごみの分別、ごみの出し方の実践・指導に関すること ・資源ごみ集団回収によるごみの減量、再使用及び再資源化の実践、指導および推進に関すること ・ごみゼロ運動の実践及び指導に関すること ・その他環境衛生に関する普及、啓発、指導及び推進に関すること						
3．意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
環境衛生の積極的な推進、市民の環境衛生知識の向上と自主的な実践の促進、および快適な環境を創造する										
4．成果（簡易評価は未記入）										
成果指標名称			単位	04年度 実績	05年度 実績	06年度 当初	07年度 要求	08年度 計画	09年度 計画	目標
環境衛生推進員が地域で実施した活動の項目数			個	2.9	4.06	3	3			2.96
ごみゼロ運動参加者数			人	0	32,420	20,000	20,000			20,000
5．コスト										
事業費		計	千円	8,773	8,928	10,897	11,065			
		国	千円	0		0	0			
		県	千円	0		0	0			
		地方債	千円	0		0	0			
		その他	千円	8,773	8,928	10,897	11,065			
		一般	千円	0	0	0	0			
正職員人工数			人工	0.4	0.4					
正職員人件費			千円	3,091	3,126					
トータルコスト(事業費 + 正職員人件費)			千円	11,864	12,054	10,897	11,065			
6．成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）										
あがっている  どちらかといえばあがっている  あがっていない（停滞・低下）		ごみゼロ運動はコロナ感染拡大時に取りやめていたが、令和5年度から再開して参加者は32,420人でした。地域で実施した活動の項目数は4.06となっています。								
7．評価及びコメント（簡易評価は未記入）										
対象動向	維持	類似事業	なし							
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし							
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし							
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし							
成果向上余地	中程度									
8．改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性		維持	見直し	廃止	事業終了	
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持 / 事業終了の場合は記入する必要なし）										
令和2年地方公務員法改正										
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				備考・特記事項 or 進行管理欄						
市民と市が連絡・調整、指導・実践しながら、さまざまな環境事業を効率よく進めていくために平成4年に制度を創設。当初、ごみ収集ルールの変革期であり「ごみの出し方」などを地域で指導するリーダーが必要であった。平成27年 規則全部改正 協力員設置の廃止										